オイルフリーエアーコンプレッサー
FX1001/ピッコロ

取扱説明書

目次

商品の特長 2
安全上のご注意 2
安全に関する一般情報 2
現品確認 3
付属品一覧 4
各部の名称 4
設置場所 4
配線 5
運転 6
保守・点検 7
基本仕様 8
故障の原因と対策 9
保守と修理サービス 12

このたびはアネスト岩田キャンベルのコンプレッサをお買い求めいただきありがとうございます。

- ご使用の前に、この『取扱説明書』を必ずお読みください。誤ったご使用は、商品の故障や火災を引き起こす原因となります。お客様が商品をご使用された時点で、本書の内容を全てご理解いただいたことと判断させていただきます。
- コンプレッサは運転音が大きいため、住環境に合わせた設置場所・運転時間に十分配慮し、近隣の迷惑にならないようご注意ください。
- 本商品は業務用ではありません。業務用としてご使用になられた場合や過剰な条件でご使用になられた場合に発生した故障は保証いたしません。
- 本書が保証書を兼ねておりますので、表紙に購入年月日を記入してください。
- お読みになった後は、販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど)と共に本書を手近な所に保管しご活用ください。
- 警告、注意の表示を無視してご使用になられた場合の故障や損害などについては、当社は一切責任を負えませんのでご了承願います。

※ご使用になる前に必ず下表に必要事項をご記入ください。
修理、サービスの際必要となりお客様のお役にたちます。

形式	FX1001		
購入先			
購入年月日	年	月	日
使用開始日	年	月	日

⚠注意

本商品は一般の方向けの商品です。業務用としてご使用になられた場合の消耗・破損などは保証対象外となります。

IN620601AV 9/10

商品の特長

本商品は、コンプレッサーオイルを必要としないメンテナンスが容易なオイルフリーコンプレッサーです。静音・軽量設計により身近な場所での作業を可能としました。また、INDUCTION MOTORの採用により、弊社従来機に比べ耐久性が向上しました。

ボールやタイヤの空気入れ、エアーネーラーやステプラーを使った内装や補修作業、エアーブラシによるアート、ダスターを使ったホコリ飛ばしなどの用途にご使用になれます。

安全上のご注意

このマニュアルには、よく理解しておくべき大切な情報が記載されています。この情報は、安全を確保し、機器の問題発生を防止するために提供されています。この情報を見分けやすくするために、以下のマークが付記されています。

⚠危険	「危険」は、危険な状況が差し迫っており、死亡・重傷事故を招く恐れがあることを示します。
⚠警告	「警告」は、危険な状況が発生する可能性があり、死亡・重傷事故を招く恐れがあることを示します。
⚠注意	「注意」は、危険な状況が発生する可能性があり、重傷には至らないまでも人身事故を招く恐れがあることを示します。

以下の安全上の注意は、他の安全上の規則と共に、必ず従うようにしてください。

注意事項や危険予知を怠ると本体の破損や傷損、または人身事故を引き起こす可能性がありますので、取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。危険、警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害については、当社は一切責任を負えませんのでご了承願います。

また、製品の不具合による生産補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。

⚠ 警告

医療、呼吸器、食品、その他人体や動植物の生命に関わる設備や用途には絶対に使用しないでください。死亡や人体・動植物に重大な傷害を与える危険性があります。本警告を無視して使用される場合は、弊社はいかなる損失、人身傷害および損害に対する賠償責任を負いません。

安全に関する一般情報

コンプレッサーおよびその他の構成部品 (フィルター、エアーホースなど) から本高圧ポンプシステムが構成されるため、安全に関する下記の予防策を常に守ってください。

⚠ 警告

1. この取扱説明書をよくお読みください。安全な作業に関する内容をよく理解された人のみがこの商品をご使用ください。
2. 空気以外の気体の圧縮には絶対に使用しないでください。爆発、火災、破損などの原因となります。

3. 感電や火災の原因となりますので、アース工事を必ず行ってください。
4. 本商品の定格時間（モーターの連続運転時間）は、60分です。60分使用後は、60分以上停止ください。定格時間を超えて運転しないでください。過剰な連続運転は、故障や火災の原因となります。
5. 点検の際は、必ず手元開閉器（建物側スイッチ）を切ってください。
6. コンプレッサーをご使用になる場合は、安全メガネや耳栓等の保護具を着用してください。また、作業内容に応じて、マスクや作業着も着用してください。
7. 製品の改造や設定圧力の変更はしないでください。破損事故や寿命低下の原因となります。
8. 屋外に設置しないでください。本商品は耐水性構造になっておりません。電気系統に雨水がかかると漏電や火災事故を起こす危険があります。
9. 灯油、ガソリン、揮発性ガス、引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）、可燃性物質のない場所に設置してください。
10. 使用後、点検時、および異常を感じた場合は、必ず電源スイッチをOFFとし、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。通電状態を続けると、感電・火災を引き起こす危険性があります。
11. 細い径の延長コードやテーブルタップの使用、他の電気製品との電源の併用は絶対にしないでください。コードリールを使用する場合は、巻いた状態では絶対に使用しないでください。コードの過熱により、火災を引き起こす原因となります。
12. 定期的に保守点検、整備を行ってください。
13. 修理は専門の業者に依頼してください。修理に不備があると破損事故や寿命低下の原因となります。

⚠ 注意

1. 運転中や運転直後は、コンプレッサーやホース継手部が高温となっていますので、直接手で触れないようにしてください。火傷をするおそれがあります。
2. コンプレッサーのエアー（圧縮空気）には、ドレン（大気中の塵埃や各種ガスおよび摺動部摩耗粉、　空気タンクの錆び、水滴など）が含まれています。ドレンは、エアーモーターの故障、エアーブロー時のドレン飛散、塗装不良の原因となりますので、ご使用の用途及びご要求の品質によってエアードライヤーやフィルターをご使用ください。
3. 空気タンクのドレン内にも錆びが含まれ、ドレン抜きの目詰まりの原因となります。ドレン排水は毎日実施してください。
4. ドレンが空気タンク内に蓄積していると腐食が進行し、タンクの肉厚が薄くなり、破裂を引き起こす原因となります。
5. ドレンを放置したことにより発生した故障・二次的損失は補償対象外となります。

現品確認

- 本商品がご注文どおりか確認してください。
- 輸送中に変形や破損した箇所がないか確認してください。
  ※ 破損箇所がある場合はご使用にならず、お買い求めになられた販売店に御連絡ください。

⚠ 警告

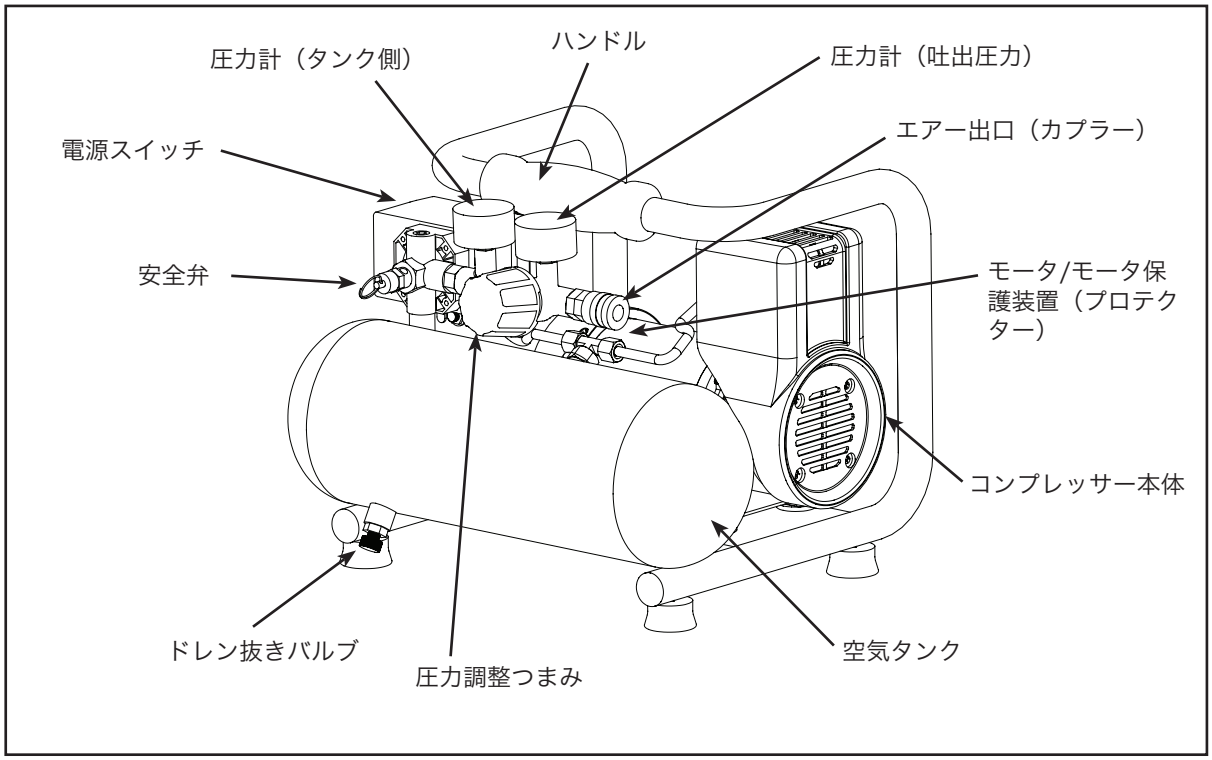
出荷中、取扱い中または使用中に損傷した場合は、ユニットを操作しないでください。損傷により破裂が起こり、怪我や器物破損を引き起こす場合があります。

付属品一覧

付属品が全てあるか確認してください。

付属品	
取扱説明書(本書)	1
カプラー	1

各部の名称



設置場所

⚠ 警告

1. 室内で湿気の少ない場所に設置してください。
   ※ 雨水が掛かったり、水蒸気があたる場所では、電気系統の漏電や火災事故を起こす危険があります。
2. 近くに腐食性ガス、爆発性ガス、引火性ガス等の可燃物のない場所に設置してください。
   ※ 不適切な場所では、故障や爆発・火災事故を起こす原因となります。

⚠ 注意

1. コンプレッサーを蒸気、塗装スプレー、サンドブラスターの近くやその他の汚染源の近くに設置しないでください。モータの損傷につながります。
2. 水平で安定な場所に設置してください。
   ※ 不安定な場所に設置した場合、異常音や異常振動等の原因となります。異常振動が発生すると転倒や落下を引き起こす原因となります。
3. 周囲温度が5℃~38℃となる場所でご使用ください。
   ※ 0℃以下では、ドレンの凍結により圧縮機各部に作動不良が起こります。
   ※ 38℃以上では、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下の原因となります。
4. 通気性の良い場所で使用してください。
   ※ 壁面と50cm以上離して設置してください。壁面近くにコンプレッサーを設置した場合、冷却効果を失い寿命低下の原因となります。
5. ゴミやホコリの少ない場所で使用してください。
   ※ 鉄粉、石粉、研磨材や木屑などをコンプレッサーが吸い込むとコンプレッサーが破損する原因となります。

配線

○ 電源コードを直接コンセントに接続してください。

作業場所とコンプレッサーが離れている場合は、長いエアーホースを使用することを推奨します。

エアーホースの長さが15mを超える場合は、内径をφ8mm以上にすることを推奨します。

やむを得ず延長コードを使用する場合は、配線径が2.0mm^{2}以上の太さで長さが20m以下のコードをご使用ください。

⚠ 注意

- 細い径の延長コード・タコ足配線･テーブルタップの使用・他の電気製品との電源の併用は絶対にしないでください。コードリールを使用する場合は、巻いた状態では絶対に使用しないでください。コードの過熱により、火災を引き起こす原因となります。
- 不適切な延長コードを使用した場合は、電圧が降下し、起動不良やモータ焼損を引き起こす原因となります。この場合は、保証期間内でも保証対象外となります。
- 発電機を使用する場合は、2.2kVA以上を目安とし、実際のご使用にあたっては必ず発電機メーカーにご相談願います。

運転

圧力調整つまみ	ー	エアーホースから吐出する空気圧の調整を行います。
安全弁	ー	空気タンク内の圧力が最高圧力を超えた場合、強制的にエアーを放出し、タンク内の圧力を低下させる安全装置です。安全弁は取り外さないでください。また、絶対にエアー抜きとして使用しないでください。故障の原因となります。
ハンドル	ー	コンプレッサーを持ち運ぶためのハンドルです。運転中はコンプレッサーを動かさないでください。
ドレン抜きバルブ	ー	空気タンク内に溜まったドレンを排出するバルブです。ドレンは毎回使用後に排出してください。

【試運転の手順】

初めてコンプレッサーを使用する場合、使用する前に下記の手順に従って運転確認を行ってください。

1. 付属のカプラーをエアー出口に接続してください。

※ネジ部からエアーが漏れる場合はネジ部にシールテープを2～3巻きし、再度取り付けてください。

2. 電源スイッチをOFFにしてください。(図1)
3. ドレン抜きバルブを開けてください。(図2)
4. 電源プラグをコンセントに接続してください。(図3)
5. 電源スイッチをAUTOにしてください。(図4)
6. ドレン抜きバルブを閉じてください。空気タンク内の圧力が上昇し、自動的に停止することを確認してください（タンク側の圧力計を参照してください）。
7. 停止後、ドレン抜きバルブを徐々に開き、コンプレッサーが再起動することを確認してください。
8. 電源スイッチをOFFとし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
9. ドレン抜きバルブからエアーが抜けたことを確認後、ドレン抜きバルブを閉じてください。

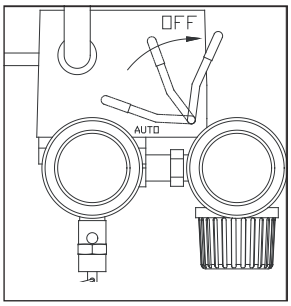


図1

図2

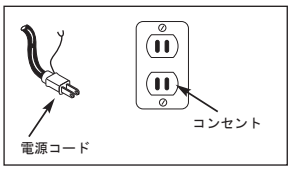


図3

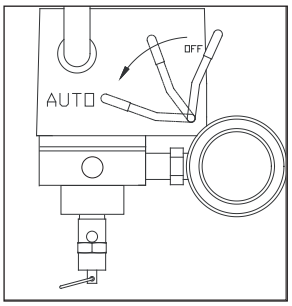
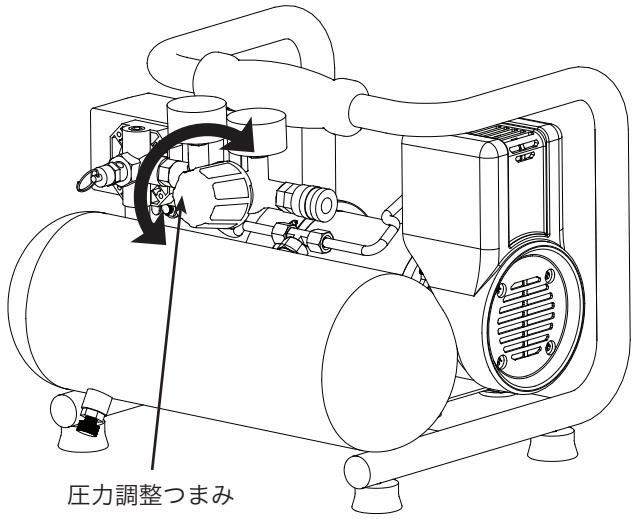


図4

【運転方法】

1. ドレン抜きバルブが閉じていることを確認してください。
2. 電源スイッチをOFFとしてください。
3. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
4. 電源スイッチをAUTOとしてください。
5. 作業内容に応じて圧力調整つまみで吐出圧力を調整してください。



- 時計回りにノブを回す　⇒　吐出圧力が上がる（吐出圧力側の圧力計参照）。
- 反時計回りにノブを回す　⇒　吐出圧力が下がる（吐出圧力側の圧力計参照）。

※　圧力調整つまみを回し過ぎると軸を破損する恐れがありますのでご注意ください。

6. 作業終了後は、電源スイッチをOFFとし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
7. ドレン抜きバルブを開き、エアーとドレンを完全に抜いてください。
8. ドレン抜きバルブを閉じてください。

⚠ 警告

- 本商品の定格時間（モーターの連続運転時間）は、60分です。60分使用後は、60分以上停止ください。定格　時間を超えて運転しないでください。過剰な連続運転は、故障や火災の原因となります。
- 作業終了後、または、コンプレッサーから離れる場合は、ON/OFFスイッチをOFFにし、コンセントから電源コードを抜いてください。電源を入れた状態で放置しますと火災を引き起こす原因となり大変危険です。電源コードの抜き忘れによる故障や問題に関して、当社は一切責任を負えませんのでご了承願います。

ドレンに関して

コンプレッサーのエアー（圧縮空気）には、ドレン（大気中の塵埃や各種ガおよび摺動部摩耗粉、空気タンクの錆び、水滴など）が含まれています。ドレンは、エアーモーターの故障、エアーブロー時のドレン飛散、塗装不良の原因となりますので、ご使用の用途及びご要求の品質によってエアードライヤーやフィルターをご使用ください。

保守・点検

⚠ 警告

保守・点検を行う場合は、必ず電源スイッチをOFFにし、電源コードを抜いた状態にしてください。電源が入った状態では、不意に起動するおそれがあり大変危険です。

【ドレン抜き】

使用後は、空気タンク底にあるドレン抜きバブルを開き、タンクに溜まったドレンを排出してください。

△注意

- 空気タンクのドレン内にも錆びが含まれ、ドレン抜きの目詰まりの原因となります。ドレン排水は毎日実施してください。
- ドレンが空気タンク内に蓄積していると腐食が進行し、タンクの肉厚が薄くなり、破裂を引き起こす原因となります。
- ドレンを放置したことにより発生した故障・二次的損失は補償対象外となります。

【清掃】

定期的に清掃を実施してください。長期間清掃を怠ったり、塵埃が多い場所では、内部にまで塵埃が入り込みますのでエアーダスター等で取り除いてください。

【保管】

コンプレッサーを保管する場合は、下記の手順に従ってください。

1. 電源スイッチをOFFにし、電源コードを抜いてください。
   ※ 電源を入れた状態で放置すると火災を引き起こす原因となります。
2. ドレン抜きバルブを開き、エアーとドレンを完全に排出してください。
   ※ 空気タンク内にドレンを放置するとエアーの噴出事故やタンク内の腐蝕につながります。
3. 涼しく乾燥した室内に保管してください。

【モータ保護装置（プロテクター）】

本商品にはモータの焼損を防ぐ為に保護装置が内蔵されています。モータ保護装置（プロテクター）が作動した場合は、強制的に電気が遮断されます。

※モータ保護装置（プロテクター）は、モータ上部にあります。

【モータ保護装置（プロテクター）が作動する主な原因】

主に下記の原因によりモータ保護装置（プロテクター）が作動します。

- コンプレッサーが連続運転するような過剰な作業をした場合
- 低電圧でコンプレッサーを起動した場合（細くて長い延長コードの使用、他の電気製品との併用等）
- 密閉されたり、周囲温度が高く、冷却効果がない状態で運転された場合

【モータ保護装置（プロテクター）が作動した場合】

モータ保護装置（プロテクター）が作動した場合は、電源スイッチをOFFとし、コンセントから電源コードを抜き、モータを自然冷却してください。再度、コンプレッサーを使用する場合は、モータ保護装置（プロテクター）が作動した原因を解消してください。

自然冷却後、モータ保護装置（プロテクター）を押して解除してください。

基本仕様

形式※1	FX1001
電圧	単相100V
周波数	50/60 Hz
モータ出力	200W
電流値	4A
定格時間 ※2	60分（60分使用後、60分以上停止)
制御圧力	0.67~0.85 MPa（6.8～8.8kgf/cm^2）
吐出空気量※3　50/60Hz	14/16　L/min
空気タンク容量	3.8 L
騒音値※4　　正面1.5m	73 dBA
外形寸法(W×D×H)	360×320×290 mm
質量	9.8 kg
周囲温度	5～38℃

※1　本商品は一般の方向けの商品です。業務用としてご使用になられた場合消耗・破損などは保証対象外となります。

※2　定格時間とはコンプレッサのモーターが回っている状態です。
タンク内の圧力が所定以上となり停止している時間は含みません。

※3　吐出空気量は最高圧力時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。

※4　騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。お客様のご使用になる設置環境により騒音値は異なります。

故障の原因と対策

● 万一異常が起こった場合には、下表を参考にご活用ください。
対策欄の※印は、専門のサービス店で処理することが望ましい内容です。

故障	原因	対策
起動しない 起動しにくい	電源スイッチがAUTOとなっていない	スイッチがAUTOとなっていることを確認してください
	電源コードが接続されていない	電源コードを接続してください
	空気タンク内にエアーが溜まっている	コンプレッサーが自動的に再起動するまでドレン抜きバルブを開き、徐々にエアーを抜いてください
	モータ保護装置（プロテクター）作動	【モータ保護装置（プロテクター）が作動する主な原因】を参照してください。作動原因を必ず解消してから、モータ保護装置を押して解除してください。
	圧力スイッチの不良、配線断線	修理※
	モータ焼き付き	修理※（有償）
再起動しない	ゴミ等による逆止弁のシート不良	修理※
圧力が上がらない 圧力の上昇に非常に時間がかかる	ドレン抜きバルブの締め忘れ	締めなおし
	各ネジ部や配管からのエアー漏れ	ネジ部にシールテープを巻く エアーホース等の配管を交換する
	圧力調整つまみを回していない	『運転方法』を参照してください
	圧力計の不良	交換
	安全弁からのエアー漏れ	お買い求めの販売店、または当社営業所にご連絡ください。
	接続管外れ	組み直しまたは交換※
	空気タンクからのエアー漏れ	交換※
	弁部の不良	清掃または交換※
	ピストンの摩耗	交換※
異常音がする	設置不良	水平に据付
	部品のゆるみ	部品取り付けネジの締めなおし
	圧縮機本体内部の摩耗	修理※
エアーに水が含まれる	ドレンを排出していない	ドレン抜き実施
	湿度が高い	エアーフィルターの設置

メモ

保証書

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とします。
- 万一、故障の場合は、お買い上げのお店又は当社営業所にご連絡ください。保証期間中は無償修理致します。
- 次の場合は保証期間中でもお客様のご負担(有償)になります。

・ 取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷。
・ お客様の取扱上の不注意による故障および損傷。
・ 消耗品の交換・修理。
・ 指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)の使用又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
・ 純正部品以外の部品が使用されている場合。
・ 当社指定の修理店以外による修理がされている場合。
・ お客様により、本機の改造がなされている場合。

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

- 製品の不具合による、生産補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。
- 販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど指定のもの)を本保証書と共に大切に保管し修理の際は販売店に一緒にお持ちください。

◆ 修理サービスについて

修理を依頼されるときは

- 修理はお買い上げの販売店又は当社営業所にご相談ください。
  この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
- 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有償で修理いたします。尚、製品の生産中止、部品の供給停止により、修理が実施できない場合があります。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
  その他ご不明な点はお近くの当社営業所へお気軽にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ・修理・ご意見・ご希望などございましたら、当社営業所までご連絡ください。

アネスト岩田キャンベル株式会社

東京営業所　〒223-8501　神奈川県横浜市港北区新吉田町3176　TEL045-591-1108　FAX045-594-1931